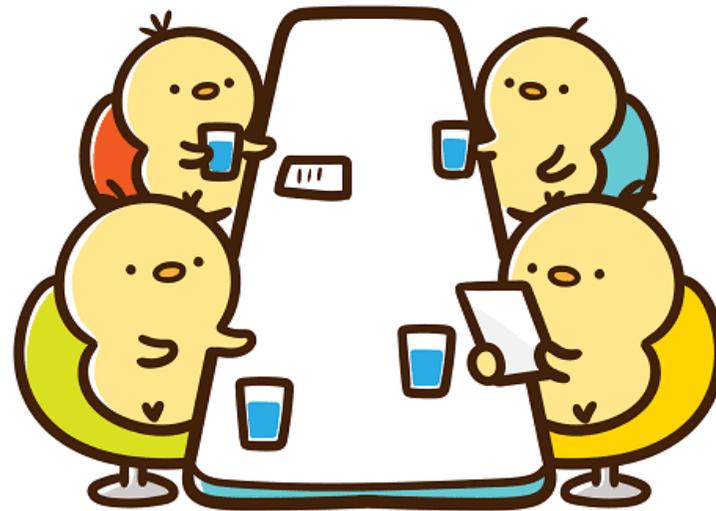


令和7年度 延岡市立上南方小中学校 学校評価



令和7年度 延岡市立上南方小中学校【学校関係評価書】 NO1

○ 4段階評価（「4 とてもそう思う」「3 まあそう思う」「2 あまりそう思わない」「1 全くそう思わない」） 数値は全回答の平均値

評価項目	質問項目	児童生徒			保護者			教職員			成果の考察と改善策（○成果、●課題、▷改善点）	学校運営協議会委員コメント	評価	
		令和5年度	令和6年度	今年度	令和5年度	令和6年度	今年度	令和5年度	令和6年度	今年度				
学力の向上 〔勤勉〕	1	学校は授業において、子どもの「対話的に学ぶ力」（子ども同士の協働を通して）を育成しようとしていますか。	3.5	3.4	3.4	3.1	3.3	3.4	3.2	3.7	3.6	○成果: 児童生徒・保護者の数値が安定しており、教職員評価も高い水準（3.6）を維持している。 ●課題: 自由記述において、異学年交流が「その時限り」に感じられるという意見がある。 ▷改善点: 交流を一過性にせず、事後学習などで学びを深める工夫を行う。	・教職員の評価は理解できる。（頑張っておられる。） ・保護者とのギャップがあるのは分かるが、もう少し保護者も注視してほしい。	3.5
	2	学校は、授業においてICTツールを効果的に活用していると思いますか。	3.5	3.5	3.4	3.2	3.4	3.5	3.5	3.0	3.5	○成果: 教職員評価が昨年度の「3」から「3.5」へと大幅に向上している。 ●課題: 児童生徒の評価がわずかに微減傾向にある（3.5→3.4）。 ▷改善点: 活用の「頻度」だけでなく、生徒が効果を実感できる「質の高い活用場面」を精選する。	・ツールの活用は一般的に活用されているので納得できる。	3.6
	3	学校は、子どもの進路選択や地域を大切にす心の育成のために、表現の場や活動の場（授業・学校行事・交流活動）を設定していると思いますか。	3.3	3.6	3.5	3.4	3.5	3.5	3.6	3.5	3.5	○成果: 児童生徒の評価が3.5と高く、ケーキ作りや自然体験などの体験活動が自己肯定感や表現力の向上に寄与している。（児童生徒3.54, 保護者3.45, 教職員3.47） ●課題: 中学部3年生にとって負担になりすぎない配慮が必要である。 ▷改善点: 「働くこと」への関心を高めるため、キャリア教育としての体験活動をさらに現実的な内容に繋げる。 ▷改善点: 「きっかけは新聞で」などの言語活動を継続し、人前で発表し考えを深める場を確保する。	・年々児童生徒、保護者の評価があがり、成果が出ている。 ・受験生に対しての配慮は感じられると思うが、当事者にとっては、そうでもない事案があったのでしょね。	3.6

令和7年度 延岡市立上南方小中学校【学校関係評価書】 NO2

○ 4段階評価（「4 とてもそう思う」「3 まあそう思う」「2 あまりそう思わない」「1 全くそう思わない」） 数値は全回答の平均値

評価項目	質問項目	児童生徒			保護者			教職員			成果の考察と改善策（○成果、●課題、▷改善点）	学校運営協議会委員コメント	評価	
		令和5年度	令和6年度	今年度	令和5年度	令和6年度	今年度	令和5年度	令和6年度	今年度				
心の教育の充実 〔礼節〕	4	学校は道徳教育や人権教育を充実させ、郷土愛や思いやりを育む教育に努めていると思いますか。	3.5	3.4	3.5	3.3	3.4	3.5	3.4	3.3	3.5	○成果: 地域の自然（行藤・祝子川）や歴史を学ぶ機会が充実し、郷土愛が育まれている。 ●課題: 児童生徒の評価に対し、教職員の評価がやや上回る認識の差がある。（児童生徒3.46, 教職員3.54） ▷改善点: キッチンカー（バザー）や地域の企業見学（旭化成など）でお世話になった方々をゲストティーチャーとして招き、「地域で働く想い」を語ってもらい道徳の授業を構成する。	・本年の評価が上がっているのは、教育の効果が出ている。 ・地元の企業に就職することの素晴らしさを多くの人から伝えてほしい。（以前「おかえりなさい先輩」等で話しをさせていただきました。）	3.7
	5	学校は子どもにとって心理的に安全で、よりよい人間関係を築ける場所であるように様々な支援をしていると思いますか。	3.5	3.5	3.4	3.2	3.3	3.4	3.5	3.4	3.5	○成果: 小中合同のレクリエーション、サマーキャンプやグランドゴルフ大会が、絆を深める大きな要因となっている。 ●課題: 異学年交流の班活動において、目的意識の共有にバラつきが見られる。 ▷改善点: 交流の意義を生徒に伝え、日常的に他学年とスポーツ等で関わる機会を増やす。	・レクリエーション、キャンプ、グランドゴルフ大会など、行事を通して年代や地域に限られない交流ができています。 顔見知りになることで信頼や安心が生まれている。	3.6

令和7年度 延岡市立上南方小中学校【学校関係評価書】 NO3

○ 4段階評価（「4 とてもそう思う」「3 まあそう思う」「2 あまりそう思わない」「1 全くそう思わない」） 数値は全回答の平均値

評価項目	質問項目	児童生徒			保護者			教職員			成果の考察と改善策（○成果、●課題、▷改善点）	学校運営協議会委員コメント	評価
		令和5年度	令和6年度	今年度	令和5年度	令和6年度	今年度	令和5年度	令和6年度	今年度			
体力の向上 （鍛錬）	6 学校は「体力向上プラン」に基づいた体力・健康づくりに努めていると思いますか。	3.5	3.6	3.2	3.2	3.4	3.4	3.4	3.4	3.2	○成果: グラウンドゴルフなどの地域・多世代交流スポーツが定着している。 ●課題: 児童生徒の評価が3.6から3.2へと低下しており、プランの実感度が薄れている。 ▷改善点: プランに「目指せ! 上南方体力スター」といった親しみやすいスローガンを掲げ、目標を可視化する。 ▷改善点: 児童生徒の要望にある「体育大会の種目増」や「全体レクリエーション」を強化し、小中合同のスポーツ交流を日常的に盛り込む。	・行事に参加することで、体力づくりにつながっている。 ・授業の中でも持久走や竹馬大会が印象的であり、今後も継続して行い、体力の向上につなげてほしい。	3
	7 学校は健康で安全な過ごし方、命を守る方法について指導していると思いますか。（ 保体の授業、避難訓練、学校保健委員会 ）	3.7	3.7	3.5	3.3	3.5	3.5	3.7	3.6	3.5	○成果: 全体的に3.5以上の高い評価を得ており、避難訓練や保健指導が浸透している。 ●課題: 外部講師を招いた自然体験（カヤックやキャンプ）、避難訓練や交通安全教室など、安全管理の継続。 ▷改善点: 体験活動時の安全指導を、実生活の危機管理能力へ結びつける。	・子どもたちだけでなく、地域（保護者）の方も含め、保健委員会に参加し、全体で取り組んでいる。 ・保健指導については、保健室前の掲示物で子どもたちが興味をもって見ているのでとても良いことだと思います（浸透している）。 ・自然体験を通して、積極的にしていただいてありがたい。	3.8
	8 学校は規則正しい生活の確立をめざして「三点（起床時間・学習を始める時間・就寝時間）固定」「メディアコントロール」について指導していると思いますか。	3.4	3.4	3.3	3.3	3.3	3.3	3.4	3.3	3.5	○成果: 全指標で3.3~3.5を維持しており、基本的な指導は継続できている。 ●課題: 自然体験中はメディアから離れられているが、日常での定着には家庭との連携が不可欠。 ▷改善点: 行際の「脱メディア体験」の良さを、家庭生活へ還元する啓発を行う。	・平日頃から家庭、学校、子どもたちが意識できると良いのかな…声かけを増やし、メディアに触れすぎるとどうなるのか危機感を持てるように、可視化する等。 ・本人がコントロールしないといけないが、気持ちを持っていけるよう、サポートできるといいなと思います。	3.4

令和7年度 延岡市立上南方小中学校【学校関係評価書】 NO4

○ 4段階評価（「4 とてもそう思う」「3 まあそう思う」「2 あまりそう思わない」「1 全くそう思わない」） 数値は全回答の平均値

評価項目	質問項目	児童生徒			保護者			教職員			成果の考察と改善策（○成果、●課題、▷改善点）	学校運営協議会委員コメント	評価
		令和5年度	令和6年度	今年度	令和5年度	令和6年度	今年度	令和5年度	令和6年度	今年度			
連携と協力	9 学校は、学校だより、ホームページ、メールなどを通して学校の情報を保護者や地域に発信していると思いますか。	3.4	3.5	3.5	3.4	3.5	3.6	3.8	3.7	4.0	○成果: 教職員評価が4.0と満点であり、学校の活動が保護者や地域へ非常に良く伝わっている。 ●課題: 膨大な活動内容を発信し続ける教職員側の継続的な体制整備。 ▷改善点: 効率的な広報手段を精査し、負担を抑えつつ情報の質を維持する。	・タイムリーにこまめに伝えていただいている。ありがたく学校の情報がよく分かる。 ・教職員の方が大変な労力が必要と思われる。	3.9
	10 学校は保護者や地域と連携して教育活動を行っていると思いますか。（PTA活動・はげまし隊・学校支援ボランティア）	3.6	3.7	3.6	3.5	3.5	3.6	3.7	3.6	3.9	○成果: 「はげまし隊」やグラウンドゴルフ、鮎の試食会など、地域資源をフル活用した教育が実現している。 ●課題: 行事過多による教職員の負担および授業日数の減少への対応。 ▷改善点: 学校レクリエーションと地域行事を合わせるなどの効率化を図りつつ、総合的な学習の時間への統合を進める。	・左記の通り、充実していると思う。 ・労働時間が長く、改善の必要がある。 ・部活動の活性化（地域と連携して強化する。）	4

4段階評価 4 期待以上 3 ほぼ期待どおり 2 やや期待を下回る 1 改善を要する